

第18回グッドエイジャー賞 GOOD AGER AWARD 2020

GOOD AGING

BOOK 2020



第18回 グッドエイジャー賞 受賞者

井上 順 俳優
川中 美幸 歌手
弘兼 憲史 漫画家
吉丸美枝子 株式会社ルーチェ 代表取締役
森 克彦 モリリン株式会社 取締役相談役
浮舟 邦彦 滋慶学園グループ 総長
加瀬 敏雄 株式会社ナリコー 代表取締役社長



第18回 グッドエイジャー賞 受賞者インタビュー

MFUマイスター《技術遺産》認証
2020年認証者インタビュー

特集
いい歳を重ね、いい人生を楽しむ、現代の隠居術
まちのご隠居さん

GOOD AGER AWARD 2020

第18回

グッドエイジャー賞 受賞者インタビュー

2003年からスタートしたグッドエイジャー賞。

今年で第18回を迎え、素敵に年を重ねながら各界で

「いきいき、楽しく、かっこよく」活躍を続ける7名の方々が選出されました。

つねに未来を見つめ、魅力ある人生を送られている受賞者の皆さんのインタビューからグッドエイジングライフのヒントを見つけてください。



グッドエイジングとは

今まさに到来しつつある長寿時代を、豊かにいきいきと過ごす「グッドエイジングライフ」を目指したプログラムです。「素敵に年を重ねよう」をコンセプトに、「グッドエイジャー賞」の発表・授賞式と、受賞者によるトークショーやライブを開催。著名人だけではなく、地域を支える企業活動、社会活動をされている方も、グッドエイジャー賞として表彰いたします。通年の活動としては、全国百貨店やモール等で『GAファッショントークイベント』『GA推奨商品販売イベント』の開催を計画。これからもテーマである「いきいき、たのしく、かっこよく」を合言葉に活動を行ってまいります。

「カッコよさこそ男の永遠のテーマです」

俳優 井上 順



「人の笑顔は花束のようなもの」

歌手 川中美幸



「漫画の読者年齢を引き上げていきたい」

漫画家 弘兼憲史



「大切なのは理想の自分を思い描くこと」

株式会社ルーチェ 代表取締役 吉丸美枝子



「服は仕事の効率を高めるアイテムです」

モリリン株式会社 取締役相談役 森 克彦



「求められる人材の本質は変わりません」

滋慶学園グループ 総長 浮舟邦彦



「ホテルマン時代の経験は今に生きています」

株式会社ナリコー 代表取締役社長 加瀬敏雄



GOOD AGER AWARD
2020

Kunihiko Ukifune

滋慶学園グループ 総長

浮舟邦彦



滋慶学園グループは、
未来をシンフォニック
していきます。

2012年に朝日放送から引き継いだ日本初の本格的クラシック専用ホール

「ザ・シンフォニーホール」は今年、コロナ禍の中で38年目を迎えました。

音楽、ダンス、医療、福祉、健康スポーツ、美容など産業界の

中核人材育成に取り組む滋慶学園グループは、

40年余りにわたり業界のプロフェッショナルを輩出してきました。

滋慶学園グループは今後も文化の殿堂を守りつつ、

「二人ひとりを大切に」の思いを込めて、

職業人教育を通して社会に貢献してまいります。



ザ・シンフォニーホール35周年で演奏する
滋慶学園グループの学生の皆さん

滋慶学園グループでは、全国各地で学生たちが様々な社会貢献に取り組んでいます。

- 北海道
 - 北海道ハイテクノロジー専門学校
 - 北海道メディカル・スポーツ専門学校
 - 北海道エコ・動物自然専門学校
 - 札幌ベルエポック美容専門学校
 - 札幌ベルエポック製菓調理専門学校
 - 専門学校札幌ホテル・ウェディングカレッジ
 - 札幌放送芸術&ミュージック・ダンス専門学校
 - 札幌アニメ・声優専門学校
 - 札幌看護医療専門学校(2021年4月開校予定)
- 東京
 - 東京医薬専門学校
 - 東京福祉専門学校
 - 東京スポーツ・レクリエーション専門学校
 - 東京メディカル・スポーツ専門学校
 - 東京バイオテクノロジー専門学校
 - ベルエポック美容専門学校
 - 東京ベルエポック製菓調理専門学校
 - 東京ベルエポック美容専門学校
 - 東京コミュニケーションアート専門学校
 - TCA東京ECO動物海洋専門学校
 - (2021年4月開校予定)
 - 東京ホテル・ウェディング&IR専門学校
 - (2021年4月開校予定)
 - 東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
 - 東京スクールオブミュージック専門学校渋谷
 - 東京ダンス&アクターズ専門学校
 - 東京映画・俳優&放送芸術専門学校
 - 東京アニメ・声優&eスポーツ専門学校
 - 東京デザインテクノロジーセンター専門学校
 - 日本歯科薬師専門学校
 - 新東京歯科理工学校
 - 新東京歯科衛生士学校
- 宮城
 - 仙台デザイン&テクノロジー専門学校
 - 仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校
 - 仙台カフェ・パティシエ&調理専門学校
 - 仙台ECO動物海洋専門学校
 - 仙台医療・スポーツ&こども専門学校
- 埼玉
 - 埼玉福祉保育医療専門学校
 - 埼玉ベルエポック製菓調理専門学校
- 東京
 - 赤堀製菓専門学校
 - 東京ウェディング・ホテル専門学校
 - 東洋言語学院
 - ILC国際語学センター 東京校
- 愛知
 - 名古屋デザイン&テクノロジー専門学校
 - 名古屋ECO動物海洋専門学校
 - 名古屋カフェ・パティシエ&調理専門学校
 - 名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校
 - 名古屋医療スポーツ専門学校
- 京都
 - 京都医療専門学校
- 大阪
 - 滋慶医療科学大学院大学
 - 大阪医療技術学園専門学校
 - 大阪ハイテクノロジー専門学校
 - 大阪保健福祉専門学校
 - 大阪医療福祉専門学校
 - 大阪医療看護専門学校
 - 新大阪歯科理工専門学校
- 新大阪
 - 新大阪歯科衛生士専門学校
 - 東洋医療専門学校
 - OCA大阪デザイン&IT専門学校
 - 大阪ECO動物海洋専門学校
 - 大阪スクールオブミュージック専門学校
 - 大阪ダンス&アクターズ専門学校
 - 放送芸術学院専門学校
 - 大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校
 - 大阪キャリアナリー製菓調理専門学校
 - 大阪ウェディング&ホテル・IR専門学校
 - 大阪スクールオブミュージック高等専修学校
 - ILC国際語学センター 大阪校
- 兵庫
 - 神戸医療福祉専門学校中央校
 - 神戸医療福祉専門学校三田校
 - 神戸製菓専門学校
 - 姫路医療専門学校
 - 神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校
 - 神戸・甲陽音楽ダンス&アート高等専修学校
- 鳥取
 - 鳥取市医療看護専門学校
- 岡山
 - 美作市スポーツ医療看護専門学校
 - 滋慶学園高等学校
- 福岡
 - 福岡デザイン&テクノロジー専門学校
 - 福岡ECO動物海洋専門学校
 - 福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校
 - 福岡医療・スポーツ専門学校
 - 福岡ベルエポック美容専門学校
 - 福岡キャリアナリー製菓調理専門学校
 - 福岡ウェディング&ホテル・IR専門学校
 - 福岡スクールオブミュージック高等専修学校
- 滋慶教育科学研究所(JESC)
 - ザ・シンフォニーホール
 - 北海道ハイテクAC ほか

滋慶学園グループ総長の浮舟邦彦さんは、日本でも指折りの職業人教育事業のトップに立つ。時代により変化する社会のニーズを見つめながら500職種を超える人材をさまざまな産業界に送り出してきた。「専門学校教育は日本の優れた教育制度」という浮舟さんは44年にわたり職業人教育を通じて豊かな未来づくりに貢献してきた。

**それは出会いから始まった
専門職業教育事業化への情熱**

浮舟邦彦さんは大阪・岸和田の出身。5歳の頃からだんじり(山車)を引っ張ってきた根っからの岸和田っ子だ。

「人生は出会いで始まる」というが、関西学院大学を卒業して機械メーカーに就職した浮舟さんが26歳のときに出会ったのが販売促進の会社経営者。経営を任せられたがやがて倒産する。次の出会いが歯科技工士養成校を運営する人物だった。経営は順調ではなかったがその経験が独立に結び付き、滋慶学園を開校した。38歳のときだった。

「歯科技工の専門教育を通じて職業人教育というものがいかに社会にとって大切なものか、また学生たちが真剣に学ぶ姿を見て感動しました。職業人教育こそ自分の人生を賭けてやるべきテーマではないかとひらめきました。良き協力者との出会いもありました。以来44年間、職業人教育事業を通じて

さまざまな業界の発展に役立つ人材を送り出すことで社会に貢献してきました。それが滋慶学園グループ建学の理念の一つである『実学教育』です」

実学教育とは各業界が求める即戦力となる人材を育て送り出すことだが、浮舟さんは「専門知識や技術だけでなく、社会人としての基礎力を身につけた人材を育てる『人間教育』も大切」という。時代の変化とともに各業界の事情も変化していく。高度経済成長の80年代、大量生産・大量消費社



2005年、フェラーリのデザインコンテストで入賞した自動車デザイン科の学生(3人1チーム)の作品と

会が求めたのは「協調性のある人材」だった。ところが2000年代に入ると、「個性的な人材」へと変化していく。時代により人材ニーズが変化し、教育システムもそれに伴って変革する。現在、滋慶学園グループでは医療・福祉からアニメや音楽、映像、ITなどの77の専門学校で約3万6000人の学生がそれぞれの分野のプロを目指して学んでいる。

「社会、業界のニーズに沿った専門人材を送り出すのが私たちの使命ですが、求められる人材の本質が変わりはありません。医療、美容、エンタメなど、どの分野であれ自分自身が健康で楽しく幸せな人生を生きて、その喜びを他人に届けられる職業人を育てる。教育の基本は愛情であり、それには笑顔が不可欠です。だから私は『今日も笑顔であいさつを』という、至極当たり前の言葉を開校以来、モットーに掲げています。外国から来た教育関係者が、そのポスターが欲しいといって持ち帰ります。笑顔は世界共通なんですね。滋慶学園グループには多くの教職員がいますが、私は教える側の皆さん自身が人生を前向きにとらえ、人間大好き人間であれ、そして常に笑顔であれと呼びかけています」



歯科衛生士学校の実習の様子

**コロナに対応した教育形態
オンデマンド授業も導入して**

浮舟さんは職業教育に完成形はないと考えている。社会の変化や業界の変革に答えられる専門教育の在り方を考え行動に移すことは、教育事業家としての浮舟さんの生涯の課題となっているように。

「一つは国際教育です。現在約2300名の外国人学生が学んでいますし、外国人教員も多く在籍しています。業界にはそれぞれ専門用語がありますから、それを英語で伝えるコミュニケーション能力を身に付けられるよう、専門英語教育に特に力を入れています」

**「今日も笑顔であいさつを」
人に感動を与える技とこころの実学教育
未来を担う人づくりに貢献**

コロナ対応で教室でのリアル教育にも制約があり、オンデマンド授業、eラーニングなどの教育システムが急速に広がりました。これはコロナが終息しても、新しい教育手法として今後も活用されていくと思います。私も在宅のまま各学校との連絡を取ったり、滋慶学園グループの将来構想を練ったりする機会も増えてきました。滋慶学園グループは各分野の職業教育専門校、語学学校、大学院などで構成されていますが、すでにeスポーツやVR(統合型リゾート)などの新しい職業教育のニーズに対応する学科、学校もあります」

**日野原重明さんの言葉
「自然体で生きる」を実践**

浮舟さんは30年にわたって日野原重明さん(聖路加国際病院名誉院長。2017年没)と親しく交流してきた。「人生100年時代



Profile

浮舟邦彦(うきふね くにひこ)
1941年生まれ、大阪府出身。1964年関西学院法学部卒業。1983年滋慶学園理事長、1987年大阪滋慶学園理事長に就任、現在に至る。滋慶学園グループ総長。日本医療秘書学会理事長。ザ・シンフォニーホール総監ほか。米国フロリダ州立ウエストフロリダ大教育名誉博士、米国コロムビアカレッジシカゴ教育名誉博士、韓国啓明大教育名誉博士。関西経済同友会文化の力委員会委員長としても活躍中。

を自ら実証された日野原さんから学んだことはたくさんあります」という浮舟さん。105歳で天寿を全うされた日野原さんがよく口にしたという「無理をせず自然体で生きること」を自らの指針にしている。

「コロナで上京もままなりません、奈良・生駒の自然に囲まれた自宅での時間を大切にしています。自作の抹茶茶碗で茶席を設けたり、自作の花器に季節の花を生けたりすると心が休まります。また事業のひらめきもあるのです。コロナをやみくもに恐れるのではなく、用心深くよく知ること、学ぶことです」

若者を教育する立場にありながら、浮舟さんは80歳からの人生で、まだまだ学ぶことが多いという謙虚な教育事業家である。